阿蘇医療センター
〒869-2225 阿蘇市黒川 1266
☎ 34-0311 ／Ⓕ 34-2273

地域医療！ 阿蘇医療センター通信
Aso Medical Center #49

開院5周年記念 クリスマスコンサート

患者さまやご家族、住民の皆さまに楽しいひとときをお過ごしいただけるよう、院内コンサートを開催します。

奏者は、各地で活動している熊本ユースシンフォニーオーケストラの皆さまで、小学生から20代の人たちがボランティアで演奏していただきます。入場は無料です。多くのご来場をお待ちしております。

●と　き　12月8日(日)　午前11時～正午
●ところ　阿蘇医療センター エントランスホール
●入　場　無料
●演　奏　熊本ユースシンフォニーオーケストラ
●曲　目　「くるみ割り人形」より
1．行進曲　2．トレパック　3．あしの笛の踊り
4．こんぺいとうの踊り　5．キャンドルケーキ
6．花のワルツ

第7回 市民公開講座

熊本大学病院
緩和ケアセンター 主催

参加無料

●と　き　11月17日(日)　午前10時～正午（受付：午前9時30分～）
●ところ　阿蘇医療センター 1階講堂
●対象者　一般の人、医療関係者、介護関係者ほか
●座　長　甲斐 豊 院長・安達 美樹 看護師（熊本大学病院 緩和ケアセンター ジェネラルマネージャー）
●講演プログラム
① 阿蘇医療センター緩和ケアチーム紹介
②「日常を支える、現代の緩和ケア」
講師　鳥崎 哲平 医師（熊本大学病院 緩和ケアセンター 特任教授）
③「緩和ケアの際の『口腔』について（歯科医師の立場から）～がん治療による口腔の変化とその対策～」
講師　髙宗 康隆 歯科医師（歯科口腔外科）
④「がん治療中の栄養管理「食べる」を支える工夫」
講師　髙橋 由香理 管理栄養士（栄養管理室）

家族や身近な人との関係を見つめ直し、
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

人権作文

夢への階段

阿蘇中学校三年 園田 彩乃（さやの）

二年前の四月十五日の夜、私は家族みんなで夕飯を食べていました。色々な話をして、とても楽しい夜でした。そんな楽しい夜がまさかあんな最悪なことになるとは思いもしませんでした。

みんなが寝静まった後、突然大きな揺れが起きました。しかし、私はまだ寝ていたので兄が起こしにきてくれました。大きな揺れの中、「はやく起きて。起きて。」と、何度も言ってくれました。兄が早く起きて助けにきてくれたおかげで、私は机の下敷きになりませんでした。

私の兄は、妹思いで優しいところがたくさんあります。そんな兄は、生まれた頃から入院していることが何度もありました。私は入院している兄を見ながら（早く良くならないかな。）と思っていました。何度目かの入院の時に、手術をすることで退院できると決まって安心しました。入院中でつらいことがあったにも関わらず、お見舞いに行く度に、兄はいつも私たちに笑顔で話しかけてきてくれ、一生懸命に生きる姿が私の目に焼きついています。さらに、自分がきつい中でも、小さい子どもたちのお世話などを笑顔でする姿を見てきて、「生きる」ことについて考えることがたくさんありました。そして、今ある命に感謝しようと思いました。

私の夢は助産師になることです。助産師になろうと思ったきっかけは、兄の病気を通して命の大切さに気付いたことや、身近なところでの生命が誕生することに感動したとき、改めて家族の絆や温かみを知ることができたからです。私は将来たくさんの人を笑顔にし、幸せを与えられるような助産師になりたいです。そして、決して自分の命や他人の命を無駄にせず、周りの人と助け合っていきたいです。

お兄ちゃんへ。

今年は、私が高校受験で、お兄ちゃんは就職試験の年だね。お兄ちゃんとはこのことでいろんな話をしてきたね。

「〇〇高校に行きたいんだけど、どうかな？」

「どこの会社の就職試験を受けるの？」

などの話をしていると、あっという間に時が経った気がします。お兄ちゃんがわからない問題を私が教えてあげた時は、助け合っている感じがしてうれしかったな。

いよいよお兄ちゃんの就職試験の日、私がラインで『がんばって』のスタンプを送ったの覚えてる？試験が終わり、家に帰ってきたときに

「どうだった？」

と聞いたら、

「うん。けっこう解けたし、面接の人ともよく話せたよ。」

と答えてくれたので、（ああ、良かった。）とほっとしました。その数日後に、『内定通知が来ました。』のラインをくれたよね。私はずっと結果が心配だったから、すごく安心したよ。それからまた、家族みんなで私の進路についても話をしたよね。

そんな、いろんな話ができる大好きな家族の期待に応えられるように、今度は私ががんばるね。

先生からのコメント

彩乃さんは、一年生の頃からよくお兄さんの話をしてくれていました。「先生、お兄ちゃん就職決まりましたよ！」と笑顔で話しかけてくれたあの瞬間は忘れることができません。「一生懸命生きることの大切さ」を実感していて、夢に向かってひたむきに努力できる彩乃さんなら、きっと素敵な助産師になってくれると思います。

人権作文 平成30年度 阿蘇市人権作文集「かけはし」より ※学年は平成30年度時点。

図書館へ行こう！ Aso Library News

㊐阿蘇図書館 ☎ 32-0067 ／一の宮図書館 ☎ 22-2916　http://www.aso-lib.jp/

新 着 案 内　new arrivals

『湘南夫人』

巨大企業グループを擁する北原家。急逝した三代目の若き未亡人・紀子は、二代目の非嫡出子・志郎と結ばれるが、やがて複雑に入り組んだ関係に変化の兆しがあらわれ…。

石原 慎太郎／著
（講談社）

『I の悲劇』

市長肝いりのＩターンプロジェクト。公務員たちが向き合ったのは、一癖ある「移住者」たちと、彼らの間で次々と発生する「謎」だった -。連作短篇集。

米澤 穂信／著
（文藝春秋）

『おばけひめがやってきた！』

ポポヨンの海に浮かぶ小さな島から、人間界へ５人のおひめさまがやってきた！とってもやんちゃでいたずら好きのおひめさまたちで…。

むらいかよ／著
（ポプラ社）

『親の介護をしないとダメですか？』

人気コラムニストが、父が老いていく姿や介護が家族にもらたす疲弊を綴ると共に、介護について見つけたひとつの答えを記す。

吉田 潮／著
（ベストセラーズ）

お 知 ら せ　library information

おはなしアップルのおはなし会

●と　き　11 月 30 日㊏
午後 2 時から

●ところ　阿蘇図書館おはなしコーナー

移動図書館　bookmobile

●阿蘇・一の宮地区

（11 月 1 日㊎・12 月 6 日㊎）

西役犬原公民館	10:00 ～ 10:10
▼	
竹原公民館	10:15 ～ 10:25
▼	
坊中公民館前	10:35 ～ 10:45
▼	
赤水駅前	11:10 ～ 11:15
▼	
宮本酒店前（車帰）	11:25 ～ 12:35
▼	
坂梨公民館	15:15 ～ 15:25

●波野地区

（11 月 6 日㊌・12 月 11 日㊌）

波野保健福祉センター　11:00 ～ 11:15

※天候や道路状況で巡回を中止することもあります。